



Fukuoka Zoological & botanical Gardens' Magazine

動物園だより

平成28年10月
 秋冬号
 vol.117
(公財)福岡市緑のまちづくり協会
 福岡市動植物園



動物園特集

レッサーパンダまるわかりガイド
ウンピョウは福岡でも元気です

植物園特集

由来を知って、なるほど!
「珍名」植物コレクション

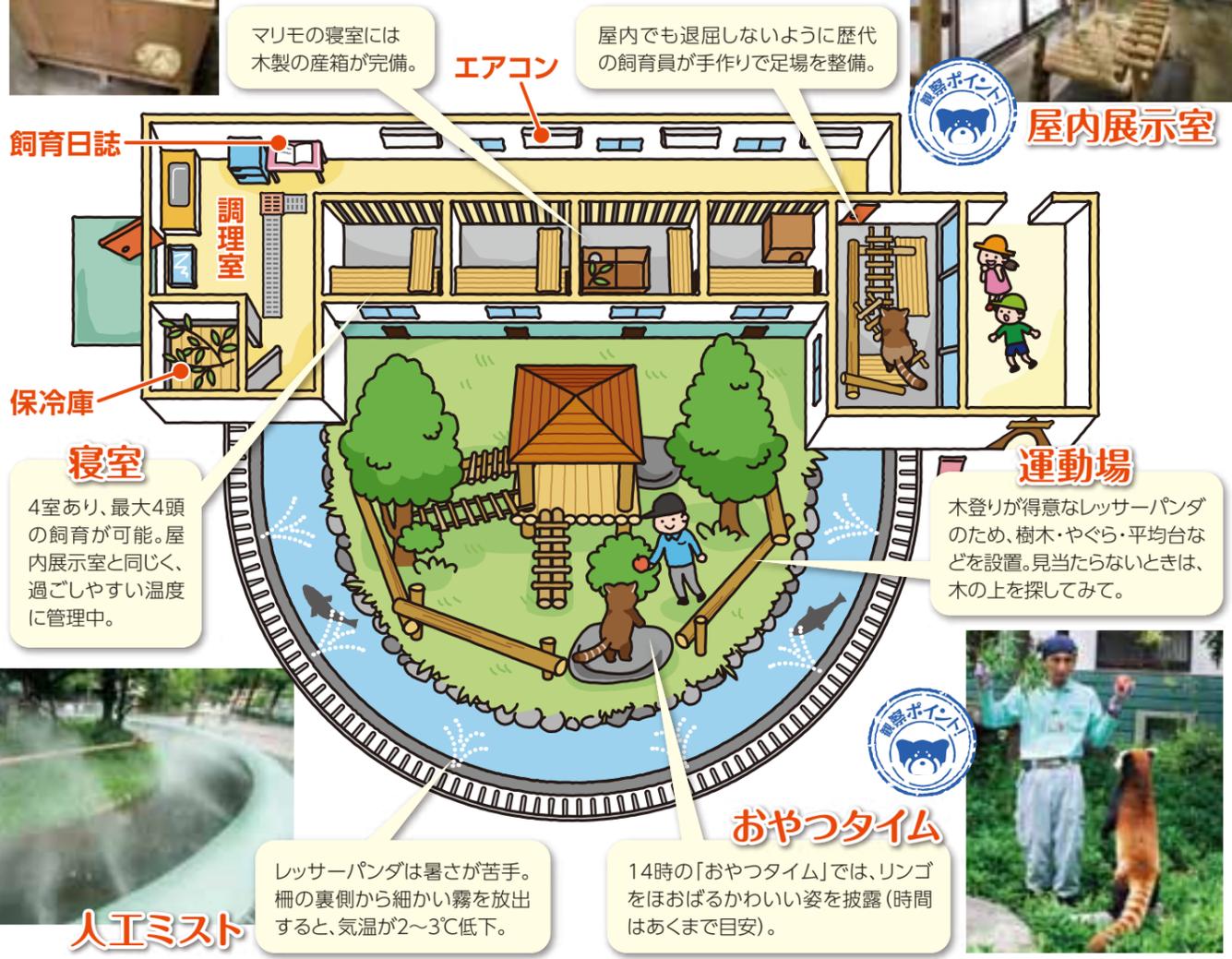
特別企画

公共交通機関が便利でおトク
あっ!こんなところにも動植物園

動植物園トピックス
イベントインフォメーション
植物園散策カレンダー

図解

レッサーパンダ舎のヒミツ



動物サポーター限定 バックヤードガイド

こんなヒミツいっぱいのお舎裏に入れる特別なガイドを月替わりで開催しています。動物の話聞きながら間近で観察できます。参加方法や日程など、詳しくはホームページをご覧ください。

きれいに塗りかえ!

2015年12月、(株)プロタイムズ・ジャパンさんのご支援により、外壁を塗装していただきました。



担当飼育員 藤野 正和さん

—2頭の仲はどうですか?

お互いの姿を覗きに見ても喧嘩にならないので、相性は良さそうです。ノゾムもマリモもお互いを怖がっていないので、このままいいカップルになるよう期待しています。もし子どもが生まれたら、親子そろってお祈りポーズ!が見られるかも。

—今後の見通しは?

レッサーパンダの繁殖期は1~3月。普段は別々に飼育しています。12月くらいから部屋を時々交代させるなど、において相手の存在を意識させておき、繁殖期直前に同居を始める予定です。
うまくいけば3~5カ月後に1~3頭の赤ちゃんが生まれます。成長は早いので順調なら、生後約4カ月で屋内展示デビューできるでしょう。

見どころ たくさん!

レッサーパンダ まるわかりガイド

正門に入って右手奥に見えるのがレッサーパンダ舎です。2016年4月には長野市の茶臼山動物園からオスのノゾムが仲間入り。初めは慣れない環境を警戒していたものの、今では屋外運動場にもすっかり慣れ、好物のリンゴを食べる姿や素早い身のこなしを見せています。福岡市動物園での飼育数は2頭になり、今後の繁殖も楽しみです。
それぞれの個性や、工夫いっぱいの獣舎などを紹介します。ガイドを片手に、じっくり観察してみてください。



ノゾム
オス・4歳
2012年7月5日生まれ

○性格
穏やかな反面、少し臆病なところも。びっくりすると高いところに駆け上がります。



エサを片手で上手にかみます。

マリモ
メス・8歳
2008年6月24日生まれ

○性格
よく人に慣れていて、食事以外で飼育員が近づいても平気です。



○見分け方
焦げ茶色の体に、しっぽは茶と黒のシマシマ模様。ノゾムよりも少し小柄です。



背筋をピンと伸ばした、おすわりが得意。両手でエサを持つ「お祈り」ポーズは父親譲りです。



○見分け方
マリモよりも明るい茶色。腰の白い毛や、白と茶のシマシマ模様のしっぽがトレードマークです。

○食事
竹の葉、リンゴ、草食動物用の固形エサ、タケノコのやわらかい部分。中でもリンゴが大好き。

みんな動物?

シセンレッサーパンダ

分類: 食肉目アライグマ科
体重: 約6kg 体長: 50~60cm
寿命: 野生では8~10年、飼育下では15年ほど
生息地: 中国北西部(四川省・雲南省)・ヒマラヤ南東部など、標高2000m以上の山岳地帯の森

・生息地の環境破壊や密猟などで減少を続けている。
・人やクマと同じ、かかとを地につけて歩く「蹠行性」。安定して立ち上がれる。
・パンダと同じく、手のひらに骨の突起がある。この「6本目の指」を人間の親指のように使い、笹や竹、木の枝などを上手に握る。

EVENT INFORMATION

イベントインフォメーション
動物園で開催されるイベントを紹介します。

2016年 春から夏に開催したイベント

8・9月 夜の動植物園 ■8/6(土)～9/10(土)
(8月の毎週土曜日、9月の第1・第2土曜日)

今年も恒例『夜の動植物園』を開催しました。8月、9月1・2週目までの土曜日の合計6日間。一日中満喫してもらえるよう、9時から21時までの通し開園です！夜行性動物の動きや夜にだけ咲く花など、普段と違う動植物園を楽しむ来園者でにぎわいました。



5月 シロサイの「ロック」来園40周年
■5/20(金)～22(日)

オスのシロサイでは国内最高齢の「ロック」。40周年を記念し、日替わりでイベントを開催しました。

○20日「バースデーケーキでお祝いだ!」

干し草や人参、リンゴで作ったバースデーケーキで「40周年おめでとう!」



○21日「つのにタッチでお祝いだ!」

来園者とのハイタッチならぬ「サイタッチ」で、ロックの長生きを願いました。



○22日「生まれ44サイ!」 推定年齢44歳のロックと、同年齢の来園者で記念撮影をしました。

4月 飼育の日 ■4/19(火)

今年はキリンやマレーバクをはじめ、11種もの動物ガイドを実施。平日にも関わらず多くのご参加ありがとうございました。



※『飼育の日』…「4.19(しいく)」にちなみ、(公社)日本動物園水族館協会が2009年に制定。全国の動物園・水族館でさまざまなイベントが行われます。

6・7月 セタウィーク ■6/28(火)～7/7(木)

「セタどうぶつ短冊飾り」、「セタクイズ」、セタにちなんだ動物ガイドを行ったほか、「灯籠作りワークショップ」を開催。力作ぞろいの灯籠は「夜の動植物園」で飾りました。



熊本から
避難中

ウンピョウは福岡でも元気です

2016年4月14日・16日に発生した「熊本地震」により被災した熊本市動植物園から、ウンピョウ2頭を受け入れることにしました。空き獣舎の点検や情報収集など、急いで準備を整えました。

4月23日、ジュール(オス)とイーナ(メス)のきょうだいが無事到着。飼育はネコ科動物の経験が豊富な三宅飼育員を中心に、チームで担当しました。1日に何度も声をかけながらエサを与え、飼育員の顔を覚えさせます。温和なジュールは比較的すぐに慣れましたが、慎重な性格のイーナは警戒しがち。焦らず、ゆっくりと距離感を縮めていきました。移動から約3カ月、2頭とも十分に環境に慣れたと判断し、8月2日から一般公開をしています。

飼育員をはじめ、スタッフは「2頭はあくまで預かりもの」と口を揃えます。最大の目標は元気な姿で熊本へ返すこと、それは熊本市動植物園の復旧、熊本の復興を意味します。その日が1日でも早く来ることを願いながら、ウンピョウの飼育は続きます。



ジュール
オス12歳



イーナ
メス12歳

ウンピョウ
Neofelis nebulosa

体長
60～100cm

体重
16～23kg

中型のネコ科動物で、「雲豹」の名の由来は雲のような斑点模様。東南アジアの熱帯雨林から標高2000～3000mの森林地帯に生息する。毛皮や牙、ペット目的の乱獲で絶滅が危惧されている。



担当飼育員 三宅 一平さん

地震による心的ストレスを心配し、表情や仕草に気を配りながら世話を続けました。

一般公開で余計なストレスは与えたくない反面、皆さんにこの希少動物を見てもらえる貴重な機会です。動くたびになめらかに形を変える、雲のような美しい模様をぜひ見てください。また、ジュールとイーナの存在が、熊本地震を風化させず、息の長い復興支援にもつながることを願っています。



獣医師 篠崎 亜也子さん

緊急避難といっても飼育が数年にわたることも想定されます。

緊急だったため準備期間が短く、不安もありましたが、2頭の所有園である横浜の動物園からも情報を集めて対応しました。今回のようにJAZAの会員同士、動物園間でうまく連携できたのは、東日本大震災の経験が生かされたからだと思います。

2016～2017年 秋から冬に開催予定のイベント

■10/28～29
ハロウィン



※日程や内容は変更の可能性があります。動物園ホームページで確認ください。

■11/27
秋のバックヤード
ツアー

※動物サポーター限定企画
(事前申込・抽選制)

■12月 サル山露天風呂

※冬至には
柚子風呂も
実施予定



■12/23～25
クリスマス企画

■1/2
新春福引大会

熊本市動植物園への見舞金 ご協力ありがとうございました

4月20日～9月30日の期間中、多数のご協力ありがとうございました。お預かりした見舞金は、公益社団法人日本動物園水族館協会(JAZA)を通じて、熊本市動植物園へ寄付します。(合計金額はホームページ上でお知らせします)

「新・動物園プロジェクト」始まっています

斬新なイラストで描かれたポスター、皆さんもう気付きましたか？

7月から来年の3月まで「新・動物園プロジェクト」と題し、アートを通じて動物園の魅力を発信します。メインビジュアルを担当するのは福岡県出身・大分市在住のアーティスト、北村直登さん。月替わりのアニマルポスターを展開中です。そのほか、地元クリエイティブ企業や企業サポーターと共同で、アートイベントなどを開催していく予定です。



北村直登さん



7月:ゾウ



8月:ライオン(夜の動植物園)



9月:サイ

ポスターを動物サポーターにプレゼント!

※2000円以上の寄付をいただき、入会(継続)した方の中から抽選で毎月10名
 ※入会(継続)の手続きをした月のポスターが対象です。(2017年3月まで)
 ※当選通知から3カ月以内に動物園で受け取ってください。

次はどんな動物?
 今後もお楽しみに!



動物園おすすめ!オリジナルグッズ

お菓子から雑貨まで、動物園の人気者たちのグッズがいろいろ。中央食堂横の売店でお待ちしています。



缶バッジ (¥250)
 クリアファイル (¥300)
 ポストカード (¥150)

今号で特集したレッサーパンダをはじめ、福岡市動物園の動物たちがプリントされたグッズが揃っています。あなたのお気に入りの動物を見つけてください。(価格は税込)



福岡市動物園
 オリジナルめんべい(マヨネーズ味) (¥650)
 福岡市動物園
 オリジナルチロリアン(あまおういちご味) (¥540)
 ヤマネコラーメン(とんこつ) (¥185)

あの有名企業とのコラボ商品もいろいろ。動物いっぱいのパッケージや、他にないこだわりの味など、お土産にぴったりです。(価格は税込)

追悼 ありがとう「ビンドン」

ニシローランドゴリラの「ビンドン」が5月10日、消化管穿孔による急性腹膜炎で死亡しました。約15年間、皆さんに親しまれた人気者でした。(福岡市動物園で飼育しているゴリラはいなくなりました)



ビンドン (オス・34歳)
 1981年 7月19日 スペイン、バルセロナ動物園生まれ
 1995年10月24日 上野動物園に移動
 2001年 7月30日 福岡市動物園に移動



担当飼育員より

大きな体、威嚇の「ドラミング」など、ゴリラには荒々しいイメージがありますが、実は温厚で繊細です。ビンドンも穏やかな性格でした。イケメンゴリラとして人気でしたが、お気に入りの麻袋を手放せないかわいい一面もありました。

献花台には多くの方が足を運んでくださり、写真や似顔絵など、たくさんのお供えものをいただきました。決して若くない年齢でしたが、もっと長生きしてほしいです。

新しい仲間たち 動物園 TOPICS

カンガルー

2015年の10月19日にオス、12月6日にメスの赤ちゃんが生まれました。



ヤマアラシ

ヤマアラシの「マサキ」「うめちゃん」の間に7月9日、「リオ」と「ネイロ」(ともにオス)が生まれました。



ダイアナモンキー

「リップス」が7月に来園、北園のモンキー舎で元気に過ごしています。



キョン

8月18日、キョンの赤ちゃん(メス)が生まれました。

工事のお知らせ & 仮設入口のご案内

駐車台数が少なくなっています。ご注意ください!!

9月から動物園正門付近では大規模なリニューアル工事を行っています。正門と総合案内所、売店、動物情報館、レストラン、地下駐車場を備えた複合施設を建設予定で、工事期間は2016年9月～2018年10月を予定しています。

工事期間中は、仮設入口を旧正門左側手前、仮設総合案内所を駐車場横に開設しています。工事の関係で駐車可能台数も少なくなっております。なるべく公共交通機関利用でのご来園にご協力ください。

みなさまにたいへんご迷惑とご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



正門付近の工事期間中は入口や園路が図のように変更になります



完成予想図

公共交通機関が便利でおトク

あっ! こんなところにも動物園

市街地の中にある福岡市動物園は、交通アクセスも良好。公共交通機関のご利用がおすすめです。電車やバスを使うと「おトクなコト」、車での来園では見つからない「ちょっとイイコト」を紹介します。

地下鉄「薬院大通駅」で動物がお出むかえ!!

「薬院大通駅」のシンボルマークはゾウと花。駅の中はホームから通路まで、動物たちの写真やイラストでいっぱいです。

中でも、通路に描かれたカバのタローにはビックリ! 壊れた壁の向こうから今にも飛び出してくるような、迫力満点のだまし絵です。

地下鉄利用者は薬院大通駅と桜坂駅の駅窓口で配布している入場料割引券、または1日乗車券、ファミちかきっぷを動物園窓口で提示すると、入場料が2割引になります。



たまには下を向いて歩こう? マンホールの案内標識

地下鉄薬院大通駅から動物園へ向かう浄水通りでは、足元にちょっとご注目。なんとマンホールのふたに、月下美人やハカタユリをはじめ、福岡市動物園の動物たちや植物が描かれています。駅や動物園の方角、動物園正門までの距離も表示され、案内標識としても便利です。11カ所の特製マンホール、全部見つけれらるかな?



薬院大通駅に近い側から

- 1 オランウータンとシロテテナガザル
 - 2 ブーゲンビリア
 - 3 アムールトラ
 - 4 月下美人
 - 5 ウサギ
 - 6 カトレヤ
- 残りの絵柄もぜひ確かめてください!

番外編

空飛ぶパンダ! 超レアものタクシー

パンダタクシーの「ジェットパンダ号」が、2017年2月まで福岡市内を走行中。大きくパンダが描かれ、動物園応援タクシーとして売上の半分を動物園へ寄付してくださっています。市内で1台だけのスペシャルなタクシー、見かけたあなたはラッキーですよ!



走る動物園!? ラッピングバス

動物園を通る路線には特別なバスが走っています。車体には動物たちや植物のイラストが描かれ、到着前から園内にいるようで、ウキウキしますね。



これは使えます! おトクな割引きっぷ

西鉄では「電車往復乗車券」(発売駅～薬院駅)、「バス往復乗車券」(薬院駅～動物園前)、「動物園入園券」がセットになった「福岡市動物園きっぷ」を割引価格で販売中。さらに「ミスタードーナツ割引券」(ドーナツ30%OFF、西鉄薬院店のみ有効)までついてくる、おトクな切符です。



由来を知って、なるほど!

「珍名」植物コレクション ショーン

植物には、名前からは姿、形が「珍名」を持つ植物を集めてみしめ方がさらに広がるかもしれ

想像できないものがあります。そんなました。ユニークな由来を知ると、観察の楽しめません。植物園へぜひ見に来てください!

似てる?似てない?



ミッキーマウスノキ

南アフリカ原産の低木。黄色い花が咲いた後になる、丸くて黒い実が、あのキャラクターの大きな耳に見えませんか?英名もそのまま[Micky-mouse Tree]です。

鮮やかに映える紅い花



ベニヒモノノキ

小さな花が密集して、フワフワのやわらかい花穂をつくります。雌雄異株で、雌株がひものような花穂を垂らします。通常は赤花ですが、園芸品種として白花もあります。

相づちみたい?



アアソウカイ (亜阿相界)

原産地のマダガスカルが、アジア(亜細亜)とアフリカ(アフリカ)の境界であることに由来します。刺だらけの幹に細長い葉をつける多肉植物で樹高は8~10mほどになります。



お酒好きの人に!



トクリキキョウ

直径10~20cmの大輪であざやかなピンクの花をつけます。名前のとおり、樹の幹がトクリのようにふくらみます。その様子から「よっぱらいの木」と呼ばれることも。

カメなのか/ウなのか?



キッコウリュウ (亀甲竜)

成長すると木質の塊茎の表面がひび割れて、カメの甲羅のようになるので、この和名がつけました。一方で英名は「elephant's foot (ゾウの足)」。ゾウノアシソウともいわれます。

サル顔のラン!?



ドラキュラ イナエクアリス

中南米原産のラン科ドラキュラ属。花の形が吸血コウモリに似ていることから付いた名前ですが、中をのぞくとサルの顔にも見えます。俗称「モンキーオーキッド」。

まさに女王の風格



ヨルノジョウオウ (夜の女王)

サボテン科の中で最も大きな花で、その大きさは30cm以上にもなります。夜にだけ咲く白色の花は気高く、神秘的。「夜の女王」の名にふさわしい存在感です。

「太股」ではありません



フトモモ

中国名である「蒲桃(ほうとう: プータオ)」が沖縄方言で「フトー」となり、「フトモモ」になったとか。バラのような香りがする黄色い果実は、食べることができます。

風変わりな外見



キソウテンガイ

世界三大珍植物のひとつで、一生に2枚しか葉を持たず、中心部から伸び続けます。まさに「奇想天外」なユニークな外見です。寿命が非常に長く、2000年生きるものも。



めったに見られない珍名植物

この夏、ゾウコンニャクが 開花!



外側に大きく開いているのは、花ではなく苞(ほう)です。苞の中に、小さい花が多数見られます。上側の黄色い部分が雄花(おぼな)、下側の白花の部分が雌花(めぼな)です。

6月上旬、数年に1度しか咲かないゾウコンニャクの花が4年ぶりに咲きました。

ゾウコンニャクはインドや東南アジアにかけて分布している、サトイモ科コンニャク属の植物です。塊茎(茎が肥大して塊になったもの)がゾウの足の裏に似ていることから、その名がつけました。

ユニークなのは形だけではなく、直径20~30cmの花が開花するとき、肉が腐ったような強烈な臭いを放ちます。この臭いはハエ、アブなどの虫をおびき寄せて花粉を運ぶためとされており、ゾウコンニャクの生きる知恵ともいえます。

開花の予兆があったのは約1週間前。芽が膨らみだし、期待が高まりました。

開花期間は約3日間と短いものの、貴重な花を見るために多くの方が来園。中にはニュースを見て県外から来た方も。独特の臭いとともに皆さんは興味深く観察していました。

国内でも開花例が少なく、まだまだ謎の多いゾウコンニャクは、次いつ咲くのか予測できません。その時を皆さんと一緒に楽しみに待ちたいと思います。



土の中にある塊茎はゾウの足の裏にそっくりです。なんと、東南アジアでは食用にもされています。

ゾウコンニャク開花まで



1



2



3



4

開花!!

ついにゾウコンニャクの花、お目見えです! 開いた苞の大きさは、直径30cmほどで花の寿命は約3日。短期間でしたが臭いに興味を持った多くの方が怖いもの見たさ? に来園されました。

開花目前。外側を囲む「仏炎苞(ぶつえんぼう)」と呼ばれる苞が徐々に開いてきているのが分かります。

開花の予兆あり! どんな臭いを放つのか... 期待とともに、久しぶりの開花情報のPRにも力が入りました。

2016年～2017年 秋から冬に開催予定のイベント

EVENT INFORMATION

イベントインフォメーション

植物園で開催されるイベントを紹介します。

10・11月 秋のバラまつり ■10/18～11/6

秋のバラは春に咲くバラに比べて色つやがよく、香りが強いといった特徴があります。

バラ園で見ごろとなった約250種1,100株のバラの展示のほか、福岡バラ会による秋のばら展や福岡中央高校吹奏楽部によるガーデンコンサート、バラの人気投票やグリッピと記念撮影などを行います。



11～1月 第21回福岡市植物園植物画コンクール作品募集 ■11/1～1/31

植物画を描くことにより植物へ興味を持ち、自然保護への関心を高めるため、今年も植物画コンクールを実施します。募集要項等は植物園、福岡市情報プラザ、各区役所、公民館等で配布します。植物園ホームページでも確認できますので、ぜひご応募ください。



2016年 春から夏に開催されたイベント

4月 春の茶会 ■4/2, 3, 10

茶道の表千家、裏千家、南坊流3流派のご協力により、春の茶会を開催。過去2年間は天候不順により会場を室内にしていたのですが、今年は久々に咲きほころぶ桜を背景に、野草園で野点の優雅なひとときを楽しんでもらいました。



4月 サボテン・多肉植物展 ■4/12～17

九州サボテンクラブの主催により温室ギャラリーで開催。最近人気のサボテン・多肉植物約350鉢を展示、会場では即売コーナーや園芸相談もあわせて行いました。



1月 七草粥会 ■1/6

1991年から行っている冬の植物園の風物詩です。七草粥は本来、1月7日の朝に食べますが、ひと足早く七草粥を先着200名様に振る舞います。



3月 第19回福岡市植物園蘭展 ■3月(予定)

温室で洋ラン・東洋ランの展示を行います。その他にもガーデンコンサートも行う予定です。洋ランと東洋ランが一堂に会する、めったにない機会です。ぜひご覧ください。



4・5月 春のバラまつり ■4/29～5/22

バラ園では約250種1,100株のバラが咲き誇る中、春のバラまつりを開催しました。バラの人気投票、バラのミニクイズやグリッピと記念撮影などを行いました。



5月 春のばら展 ■5/6～8

福岡バラ会の主催により緑の情報館2階で開催。会場にはさまざまな品種のバラやコンテストの入賞花を展示、栽培相談や苗の販売、アレンジ教室も開催されました。



秋冬イベントスケジュール

イベント	10月	ウッドフェスタ2016福岡	10/9～10/10
	10月	秋のバラまつり	10/18～11/6
	10月	ハーブまつり	10/22～10/23
	10月	緑化月間無料開園	10/30
	10月	あおぞらえほん	10/30
	10月	グリーンアドベンチャー	10/30
	11月	植物園画コンクール作品募集	11/1～1/31
	1月	お年玉プレゼント	1/2
	1月	春の七草粥会	1/6
	展	10月	どんぐりの標本展
10月		秋の盆栽展	10/14～10/16
10月		秋のばら展	10/21～10/23
11月		寒蘭花展	11/8～11/13
11月		寒蘭展	11/15～11/20
11月		押し花教室受講者作品展	11/15～11/27
11月		花と緑のまちかど写真展	11/29～12/25
2月		第21回植物画コンクール入賞者作品展	2/18～3/5
3月		第19回福岡市植物園蘭展	予定
3月		さくらのクイズラリー	予定

講座・体験教室	10月	ハーブの効用	10/1
	10月	押し花教室 後期(全6回)	10/4
	10月	ハンギングバスケット基礎講座	10/26
	11月	秋の庭木の管理	11/4
	11月	フラワーアレンジメント基礎講座	11/5
	11月	マイひょうたんづくり体験教室	11/6
	11月	バラの手入れと管理	11/10
	11月	カンランを育ててみよう	11/18
	11月	寄せ植え講座	11/30
	12月	親子体験教室～リースづくり～	12/3
観覧会	11月	フチ盆栽づくり	12/10
	12月	レモングラスでしめ飾りづくり	12/18
	1月	バラの手入れと管理	1/19
	2月	ハーブの効用	2/3
	2月	冬の庭木の管理と梅の花後のせん定	2/10
	2月	かざら工藝	2/12
	3月	多肉植物を育ててみよう	3/1
	10月	旬の植物ガイド	10/8・1/14・3/11
	11月	植物観覧会【どんぐり・紅葉】	11/12
	12月	冬の野鳥観覧会	12/11
2月	植物観覧会【温室植物】	2/11	

※時期や内容が変更、あるいは中止になる場合がありますので、植物園ホームページ (http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/) またはお電話 (092-522-3210: 植物園事務所) などで事前にご確認ください。

6月 写真基礎講座受講者作品展 ■6/21～7/10

植物園で開催した写真基礎講座を受講された皆さんが園内で撮影した、バラを中心とした多彩な植物写真の作品30点を緑の情報館1階に展示しました。



7月 こどもスケッチ大会作品展 ■7/12～8/28

本年3月から5月にかけて植物園内で開催したこどもスケッチ大会で、小学生以下のこどもたちが描いた園内の植物や風景の作品48点を展示しました。

なお、毎年春休み頃から5月までスケッチ大会を開催しています。画用紙は植物園で準備しますので是非とも参加してください。



7・8月 オオオニバス試乗会 ■7/31, 8/20

温室の水生室で、世界最大の葉である『オオオニバス』の試乗会を開催。開園直後からお客様が来られ、受付の前に列が並ぶほど大盛況でした。乗る前は緊張していた子ども達も、乗った後は段々慣れてきて、笑顔で記念撮影したりしていました。



8・9月 夜の動植物園 ■8/6, 8/13, 8/20, 8/27, 9/3, 9/10

8月から9月2週目までの毎週土曜日に『夜の動植物園』を開催しました。今年は色が変わる提灯を持って園内を散策するイベントを開催。また、ナイトガーデントレインや夜の木登り体験、展望台でバーベキューなど、今年初めてのイベントを開催。夜に咲く植物の展示も大盛況でした。 ※写真は提灯のイベントの様子



植物園 TOPICS

植物園でできる 木登り体験! Kids Climb 好評開催中!

3月から始まった木登り体験、「Kids Climb」。子どもを中心に人気のイベントとなっています。

「木登り」といっても、高所での作業用に使われる専用の特殊なロープやハーネスで安全に木の上を目指します。腕と足運びのコツをつかめば誰でもスイスイと登っていけるようです。体験した小学生2人も最初は慣れない様子でしたが、スタッフの方のサポートもあって見事成功。「きつかったけど、楽しかった」と笑顔を見せていました。



樹の大きさを感じながら登ったら、地上8mの高さにある空中デッキでひとやすみ。木の上から眺める園内もいつもと違って良いものです。紅葉も始まり、秋色に染まる植物園を一望してみるのもおすすめです。

体験条件も幅広いので、大人の方でも参加できます。珍しい機会ですので、童心にかえってぜひチャレンジしてみませんか。

開催日:不定期開催
(植物園ホームページをご確認ください。)
実施時間:9時30分～16時30分
(天候により変更・中止あり)
利用料金:1,000円
体験時間:20分程度
体験条件:身長110cm以上
体重20kg～90kg
※利用時は誓約書への記入が必要となります。
※子どもの利用は保護者の同意がとれる場合のみとなります。



新たに『提灯で夜花めぐり』という企画を行ったのですが、この企画がことのほか人気でした。昨年まではどちらかと言えば静かな植物園エリアだったのが、今年はちようちんのゆらめく人の流れが生まれ、例年よりも多くの方に植物園を楽しんでもらえたようです。

このちようちん企画、どんなものかといえば、植物園の入口でLEDで発光するちようちんを貸し出し、あとは自由に夜の園内散策を楽しんでもらうという、それだけの企画です。

私も子どもの頃、お祭りですれど売られているちようちんを買ってもらい、大事に家まで下げて帰った思い出があります。年先につるされたちようちんの重みを感じながら、できるだけゆらさないうようにとゆつくりと歩く。ゆらゆらと足元をやさしく照らすちようちんの灯りに、暗い夜道が楽しくてたまらなかつたことを思い出しました。

照明や電飾が発達した今の時代でもなお、店先やお祭りの中にちようちんが使われることからしても、ちようちんには他の灯りにはない独特のぬくもりや懐かしさがあるようです。そんな懐かしいちようちんを持って、静かな園が広がる植物園内をそぞろ歩く体験。ちようちんは、竹と紙などの植物素材でできて：「なんて解説は横に置いておいて、体験した子どもと親たちの中に、一生消えることのないほんのりとあたたかい植物園の思い出として残ってくれたらうれしいなと思いました。」



今年のはんとくに暑い夏でした。昼間、屋外作業に出るのにも並々ならぬ覚悟と気合が必要でした。そんな暑い日中を避けて涼しい夕方にご来園いただけると、今年も『夜の植物園』を開催しました。(8月の土曜日、9月第一・第二土曜日/21時まで開園延長) 那の中で、今年の植物園内では

園長日記

夜の植物園とちようちん

植物園長 上田 裕貴

植物園

散策 2016.10 ▶ 2017.3

秋冬に楽しめる花々は数百種類ありますが、10月から3月まで園内で見ることができる代表的な花々の見頃を紹介いたします。お出かけの際にぜひ参考にしてください!



スイセン



ウメ



クリスマスローズ



サンシュユ



ハクモクレン



ミツマタ

和名	10月	11月	12月	1月	2月	3月
フジバカマ	■					
ホトトギス*	■					
コスモス*	■					
キンモクセイ	■					
バラ(秋)*	■	■				
ジュウガツザクラ*	■					
コブクザクラ		■				
ツツブキ		■				
ヒイラギ		■				
コウテイダリア*		■				
ヤツデ		■				
ソシロウバイ*				■		
カンヒザクラ				■		
スイセン*				■	■	
シナマンサク				■		
ウメ*				■		
フクジュソウ				■		
ハナナ				■		
クリスマスローズ*				■		
マンサク				■		
サンシュユ*				■		
アンズ				■		
ユキヤナギ				■		
ジンチョウゲ				■		
ハクモクレン*				■		
モモ				■		
ミツマタ*				■		
シュゼンジカンザクラ				■		
ヨウコウ				■		

※気候により時期がずれる場合があります。※掲載している写真は、和名の後に*印がついている花になります。



ホトトギス



コスモス



バラ(秋)



ジュウガツザクラ



コウテイダリア



ソシロウバイ

動物サポーター 会員募集

動物サポーターとは、皆様にサポーターとして動物たちのエサ代を支援していただくことにより、動物園で飼育されている動物により親しみを持っていただくための制度です。

動物サポーター特典

- 特典1** 登録証（年間パスポート）の発行
- 特典2** 動物園だよりの配布（2,000円以上）
- 特典3** サポーター限定のイベントに応募できます。（2,000円以上）

寄付金	
個人様	1,500円以上
企業・団体様	50,000円以上

お問い合わせ

福岡市動植物園総合案内所 ☎092(531)1968

サポーター報告

平成27年度
登録者 9,723件（個人+企業）
寄付金総額 13,305千円

企業サポーター
（10万円以上 平成28年9月現在）

藤原製麺（株） 森田法律事務所（株）マインド（株）森田修学館（株）プロタイムズ・ジャパン（有）愛ペット・エデン（株）三好不動産（株）山口油屋福太郎 ソニーストア 福岡天神（株）八ちゃん堂 キリンビバレッジ（株）

たくさんの方に登録いただき、心より感謝いたします。寄付金は動物のエサ購入費に充てさせていただきました。今後とも皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

植物園「友の会」 会員募集

植物園を植物愛好者の集いの場、都市緑化に関する知識・技術の学びの場として、多くの方々に活用していただき、市民参加による植物園運営を目指して、福岡市植物園「友の会」を設立しました。ただいま、会員募集中です。会員期間は入会日から1年後の月末までです。

植物園「友の会」入会特典

会員になるとうれしい3つの特典がってきます。

- 特典1** 会員期間中は動物園入園料が無料となります。
- 特典2** 入園8回で素敵な花鉢をプレゼント。
- 特典3** 園芸講座、植物観察会の優先募集

花苗寄付金	
個人	—□ 2,000円
法人・団体	—□ 5,000円

※いただいた寄付金は、園内花壇の花苗購入等に充てさせていただきます。

お問い合わせ

福岡市植物園
☎092(522)3210

交通アクセス

土・日・祝日は大変混雑しますので公共交通機関をご利用ください。

- もよりのバス停**
- 動物園 正門『動物園前』(56・58番)
西門『上智福岡中高前』(56・57・58番)
 - 植物園 『小笹団地正門前』(56・57・58番)

博多駅方面から バス停『博多駅前B』から 58番バスで約20分（土・日・祝 約20分おき）

天神方面から バス停『天神協和ビル前(10)』から56・57番バスで約20分（土・日・祝 約10分おき）
※57番は『動物園前』を経由しません。

地下鉄利用の場合 地下鉄七隈線『薬院大通駅』下車 2番出口 徒歩で15分 または バス停『薬院大通り』から 56・57・58番バスで約6分（土・日・祝 約10分おき）
※57番は『動物園前』を経由しません。

西鉄電車利用の場合 西鉄天神大牟田線『薬院駅』下車 南口 バス停『薬院駅前』から 58番バスで約10分（土・日・祝 約20分おき）



福岡市動植物園 総合案内所

TEL 092-531-1968
〒810-0037 福岡市中央区南公園1番1号

開園時間 9:00~17:00（入園は16:30まで）

休園日 毎週月曜日
（祝日の場合はその翌日、年末年始（12月29日~1月1日）
※平成29年3月27日（月）は開園します。

無料開園日 10月30日（日曜日）

入園料 大人600円（480円）、高校生300円（240円）、中学生以下無料（ ）内は30人以上の団体料金
※障がいがある方、福岡市・北九州市・熊本市及び鹿児島市居住の65歳以上の方、「動物サポーター」、「植物園友の会会員」は無料。（学生証、障害者手帳、シルバー手帳等をご提示ください。）
※平成28年6月1日から入園料を改定しました。

動物飼育数

（平成28年8月末時点）
ほ乳類 …… 39種233点
鳥類 …… 61種268点
は虫類 …… 16種 63点
合計 …… 116種564点

植物展示数

（平成28年3月末時点）
温室 …… 1,240種
野外 …… 1,400種
合計 …… 2,640種

ホームページ

動物園 <http://zoo.city.fukuoka.lg.jp>
植物園 <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp>

動物取扱業者標識

氏名	福岡市長 高島宗一郎
所在地	福岡市中央区南公園1番1号
登録番号	動管第E2402081号
有効期限	平成29年7月3日
名称	福岡市動物園
種別	展示
登録年月日	平成19年7月4日
動物取扱責任者	井崎 進一